

วารสารกรุงเทพฯ

# クランテープ



Since 1968

NO. 627 | 2021年 7月-9月



タイ国日本人会  
Japanese Association in Thailand



日本人納骨堂の新  
堂守(第23代)内堀  
陽弘師の出家式。5  
月16日(日)にワッ  
ト・リアップで執り  
行われた

特集1 タイでできるよ! こんなこと2021

## ボランティアガイド

特集2 オンライン開催

## 2021年度 タイ国日本人会 定期総会のご報告

特集3 日本人会青少年サークル案内

## きみもおいでよ! ぼくらのサークル

演劇・剣道・茶道・柔道・水泳・バスケットボール・バレーボール・ブラスバンド



vol.17 オーンアーン・ウォーキングストリート  
Ong Ang Walking Street

ヤワラート近くの新スポット  
ウォールアートに路上ミュージシャン  
週末はナイトマーケット散策



あちこちで路上ミュージシャンが音楽を奏でています(右) カヤック乗りのアクティビティも(上)



昨年12月にオープンした新しいスポット「オーンアーン・ウォーキングストリート Ong Ang Walking Street」。MRTサムヨート駅からすぐのダムロンサテット橋の下から整備され、毎週金・土・日曜日にはナイトマーケットを開催。午後4時半ごろから徐々に出店が始まり、雑貨や食べ歩き屋台などが並びます。路上ミュージシャンの音楽を聴きながら、ウォールアートの前で記念撮影。おすすめの週末スポットです。

※開催状況などは公式Facebook・bookなどをご確認ください  
FB: Ong Ang Walking Street



多彩なウォールアートは生活の場にも進出していて、見ながら歩くだけで楽しい



คลองโอ่งอ่างในอดีต



上段は昔日のオーンアン運河。下段左はゲーム類などの  
 電腦街として知られたサバーンレック市場があった当時  
 (2014年撮影)。右は再開発が開始された2015年。オー  
 ンアン運河の景観改善プロジェクトは「2020年アジア都  
 市景観賞」に選ばれた 写真・FB：ถนนคนเดินคลองโอ่งอ่าง  
 Ong Ang Walking Streetより転載

サムヨート駅の案内板から



オーンアン・ウォーキングストリート

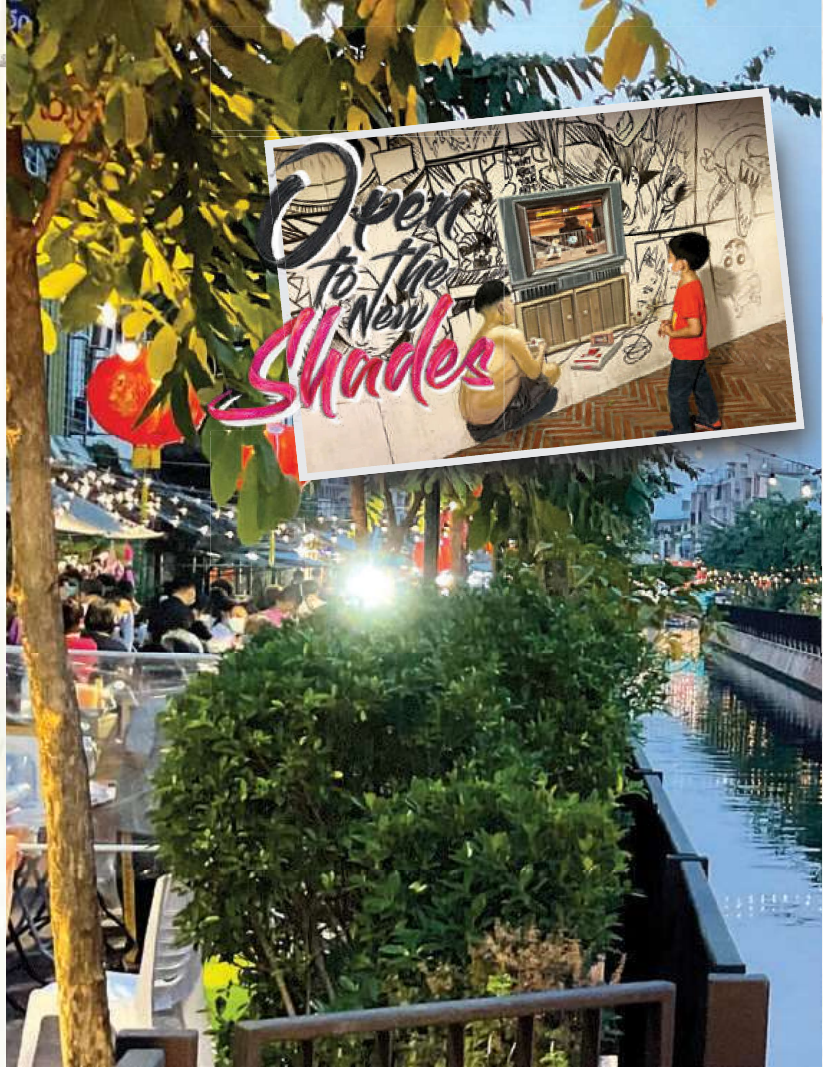


サムヨート駅とウォーキングストリートに三つある橋の  
 ひとつハン橋

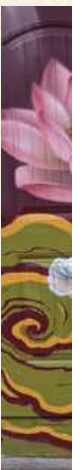
access

MRTサムヨート駅より徒歩5分

写真・情報提供/中村慈恵  
 ※情報は5月10日現在



雑貨や食べ歩き屋台だけでなく、ご飯系の屋台や、インド料理・ブー  
 タン料理の食堂なども。 ●焼きマシュマロアイス「Sweet tooth」IG  
 : sweettoothicecream.bkk ●台湾ミルクティー「ING.Teahouse」  
<https://www.facebook.com/ing.teahouse/> ●インド料理「MA  
 MA Restaurant」 <https://mamarestaurantbangkok.com/>





# วารสารกรุงเทพฯ クルンテープ

2021年 7月-9月  
NO. 627 ● 目次



P19



P22



表紙：内堀陽弘師の出家式  
場所：ワット・リアップ

5月16日(日)、日本人納骨堂の新堂守(第23代)内堀陽弘師の出家式がワット・リアップで執り行われました。内堀師は高野山真言宗金剛峯寺より3年の任期で派遣されています。

写真 / ムシカシントン小河修子

02 **Open to the New Shades**  
**オープンアーン・ウォーキングストリート**  
ヤワラート近くの新スポット ウォールアートに路上ミュージシャン  
週末はナイトマーケット散策

05 **タイでできるよ!こんなこと2021**  
**ボランティアガイド**

- ◎サロン・オ・デュタン ◎シーカー・アジア財団
- ◎アークどこでも本読み隊バンコクサポーター
- ◎バンコク国立博物館ボランティア日本語ガイドグループ
- ◎ルンアルン(暁)プロジェクト
- ◎タイ国内日本人家庭ホームステイプログラム ルアムジャイ
- ◎Wat Arun Community Learning Center
- ◎すくすく会 ◎出産準備教室 ◎みんなの相談室 ◎図書館ボランティア

**【インタビュー◎ボランティアの扉を開けたら】**

歴史、宗教観に触れることで見方が変わりタイ生活が充実  
長野智美さん×バンコク国立博物館ボランティア日本語ガイドグループ  
ひとりも淋しい思いをせず清々しい気持ちで帰ってほしい  
徳原実沙子さん×すくすく会

11 **俳句と短歌の広場**

12 **日本人会の社会貢献活動 I**  
アークどこでも本読み隊

14 **きっかけはタイ タイから繋がるライフストーリー**  
**木暮晴子さん** 日タイ通訳・翻訳者、タイ語通訳案内士  
音楽的で心地よい響きの声調言語、タイ語が仕事に。

16 **2021年度タイ国日本人会定期総会のご報告**

19 **日本人会青少年サークル案内**  
**きみもおいでよ!ぼくらのサークル**

22 **活動報告**

24 **タイ仏門にて3年間修行した中での学び**  
第22代日本人納骨堂堂守 小川大勇

26 **海外生活とメンタルヘルス**  
**新型コロナウイルス感染拡大とどう向き合うか**  
精神科医・医学博士 鈴木 満

29 **タイのお菓子は二度おいしい** ムシカシントン小河修子  
**カオニャオダム・ピヤック・プアク**  
黒もち米のプチプチとタロイモの食感が  
うれしい甘いおかゆ

30 **ゴルフ部のお知らせ**

30 **編集後記**

31 **すくすく会通信**



P29



タイでできるよ！こんなこと

2021年版

# ボランティアガイド

バンコクでボランティア活動！  
新しい友と出会い、  
タイ社会とつながる。  
窓が開き、新しい風が吹く。  
そんな始まりの一步を  
ここから。



Photo by Yasuko Tabata

## サロン・オ・デュタン

**癒**される空間の提供、夢の実現のサポート、メッセージの発信の場、この三つを柱に活動しております。サロンオープン以来、たくさんの素敵な出会いがありました。様々なイベントやコンサートの開催のお手伝いをしてくださる方を募集しています。お家でのデスクワークも、図書館(サロン文庫)でのお子様連れボランティアもOKです。ご興味のある方、お問い合わせください。楽しく素敵な時間を一緒に過ごしましょう。



連絡先

- ✉ [salohdtemps@gmail.com](mailto:salohdtemps@gmail.com) (加古川成子)
- HP <https://salohdtemps.wixsite.com/salohdtemps>
- f <https://m.facebook.com/salohdtempsbkk/>
- 📍 @fxx8371z





左：バンコク市内、スラム地区を訪問する移動図書館  
右：クラフト事業、クロントイ発の女性支援のFeemue(フィームー)

## シーカー・アジア財団

**ボ**ランティア活動の内容は活動頻度に応じて様々です。図書館活動ではバンコク市内のスクムビット通りの近くにあるクロントイ・スラムの子どもたちを対象とした絵本の読み聞かせやお話会、音楽、芸術活動。移動図書館活動では活動の補助や記録写真撮影、クラフト事業では販売イベントの企画からアシストなどがあります。スラムツアーなどのスタディーツアーの企画から実施、タイ語から日本語や英語への翻訳、広報等専門性を活かした活動もあります。これまでのボランティアの常識を超えたタイ発のボランティアと一緒に創りませんか？

..... 連絡先 .....

✉ rean4611@hotmail.com (イッティパット<リアン>)日本語可  
HP <https://www.sikkha.or.th/ja>  
f Sikkha Asia Foundation, Feemue from Klong Toey  
i Feemue klong toey  
@feemue

## アークどこでも本読み隊 バンコクサポーター

**ア**ークは2010年に全盲の本の虫である堀内佳美が設立した団体で、プラオ(チェンマイ県)のコミュニティ図書館を拠点に、本に触れる機会に恵まれない人々にも平等に読書の機会を提供する移動図書館の運営や、少数民族の子どもたちのための教育支援活動、障がいの有無を問わずすべての子どもが楽しめる「でこぼこ絵本」の企画・製作を行っています。

バンコクサポーターは、活動紹介のためのイベントや講演会の開催、SNSなどによる情報発信の他、でこぼこ絵本の製作など、バンコクを中心に活動しています。オンラインボランティアも大募集中です！



右：日本人ボランティアからの文具の寄付を受け取ったプラオの子どもたち 左：でこぼこ絵本の製作の様子

..... 連絡先 .....

✉ [japanese@alwaysreadingcaravan.org](mailto:japanese@alwaysreadingcaravan.org)  
☎ 084-713-6933 (堀川)  
HP <http://www.alwaysreadingcaravan.org/japanese/>  
f アークどこでも本読み隊 @ARCbookworm.jp

## バンコク国立博物館ボランティア 日本語ガイドグループ

**平**常時、水曜日と木曜日の午前中に、バンコク国立博物館で日本語のボランティアガイドを行っています。実際にガイドをするのは、ひとり月に1~2回です。ガイドだけでなく勉強会も実施しています。入会後はまずタイの歴史を勉強します。毎年、宗教美術の勉強会を行い、ガイドに活かしています。また2年目から会の運営にも携わり、会の運営・勉強会の実施・行事の企画なども行います。現在は新型コロナの影響で活動が制限されていますが、今できることを考えながら活動しています。

..... 連絡先 .....

✉ [hakubutsukan.bkk@gmail.com](mailto:hakubutsukan.bkk@gmail.com) (釜淵優子)  
f バンコク国立博物館ボランティア・日本語ガイドグループ





長野智美さん×  
バンコク国立博物館ボランティア  
日本語ガイドグループ

# 歴史、宗教観に触れることで 見方が変わりタイ生活が充実

帯同家族としてバンコクに越して来たのは2017年。下のお子さんが幼稚園の年少組の年齢に達したことから「7年ぶりにひとり時間が持てる！何か新しいことにチャレンジしたい！」。そんな折の海外赴任でした。

―ボランティアを始められたきっかけは？

夫のタイ駐在で引っ越してきて数ヶ月が経った頃、フリーペーパーでバンコク国立博物館ボランティア日本語ガイドグループがメン

バーを募集していることを知り、説明会と見学会に行きました。こちらに来た時、下の子どもが幼稚園の年少組に入ることができた時期になって「7年ぶりにひとり時間が持てる！何か新しいことにチャレンジしたい」という気持ちが高まっていったんです。

―入会の決め手は？

博物館見学会に参加してみて、その質の高いガイドに心底驚きました。ガイドを聞いて自分がタイのことを何も知らないことを痛感して：参加したいと思いました。

―ガイドデビューするまでに

かなり勉強しなければならぬと聞いています。

そうですね（笑）。

通常、年に一度、5月6月に新メンバーを募集して、1

年目はタイの歴史と伝



「最高の一回にしたい」との思いでガイド中

統工芸について学び、半年後に博物館ガイドとしてデビューします。2年目はお釈迦様の一生を描いた壁画を勉強してその分野のガイドをするとともに、会の運営にも参加します。3年目には宗教美術の歴史を学び、加えてグループの指揮も担うようになります。ガイドに関しては全部できるようになるのに2年かかりますね。

―どんなふうに学ぶのですか？

その年に入会した同期と、勉強と練習をします。課題図書を読んで、同期の中でタイの歴史を発表し合い、共に博物館に通って見て覚え、さらに自分で勉強して知識を蓄える。同期同士で励まし合いながらやるので、繋がりが強くなりますよ。

私たちにガイドの原稿はないんです。自分で作った原稿を手に先輩方の前でリハーサルをして、OKが出れば本番です。何度もダメ出しされて手を加えていく中で、みな同じような内容になっていくのですが、その過程を経ることによって理解が深まり、自分の言葉で話すことができるようになっていきます。

―ガイドを始めて何か変化は？

勉強する楽しさを知りました。タイのお寺に行っても、本で見た実物を前にして感動ひとしおです。し、仏像のお顔の特徴でいつの時代のものか分かるようになります。それに子どもがお寺好きにな



上：フィールドトリップ、下：全体勉強会

って、タイ式のお参りの仕方を知っていたことには驚きました。住人だけではわからない歴史、宗教観に触れることで、タイの様々なことに興味がわき、見え方が変わり、おかげでタイ生活が楽しくなりました。おすすめたたいボランティアです。

―日本語ガイドが活動されている日時は？

通常は水曜と木曜の午前9時半から始まり所要時間は2時間です。メンバーはローテーションを組んで月に1〜2回担当します。お客様は旅行者と在住者が半々くらいです。「博物館に来てくれる人にとって、その来館は一生に最高の一回かもしれない」という先輩の言葉があります。その言葉を胸に、初心を忘れずに楽しんでガイドすることを心がけています。

―ありがとうございました。





上から時計回りに、奨学生たちと有機農家見学 ラフの女性の手織り布グループ 紅茶プロジェクト始動、ラフの村人と打ち合わせ 代表の中野穂積さん ルンアルンコーヒーサポーターの活動

## ルンアルン(暁)プロジェクト

**タ** イ山地民の人々が、独自の文化を守りながら発展的に豊かな生活を続けられること、異文化交流しながら、互いに学び合うことを目的に1987年から活動を続けています。教育支援活動として、学校外教育で中高過程を学ぶ研修生の受け入れ、高校生、大学生を対象とする奨学金、山間地の保育園支援など。持続型の農業奨励と環境を守る活動として、有機農業研修会の実施、水源の森を広げる植林活動など。2021年度は山地民の伝統文化の糸紡ぎ、手織り等を学ぶ研修会を実施予定です。ルンアルンコーヒーサポーターがバンコクで販売のボランティアをしていますので、販売情報は下記のFBをご覧ください。

連絡先

✉ [rungarun\\_akatsuki@yahoo.co.jp](mailto:rungarun_akatsuki@yahoo.co.jp)

☎ 089-556-1649 (中野穂積)

f Hozumi Nakano (活動の様子をアップ)

f RUNG ARUN Coffee Supporter (バンコクのサポーターサイト。ルンアルンプロジェクトの有機コーヒーや山地民の手工芸品等の販売支援)

## タイ国内日本人家庭ホームステイプログラム ルアムジャイ

**タ** イの地方で日本語を学び、日本についてもっと知りたいと願う学生たちと、もっとタイの人と触れ合いたいと願う日本人家族をつなげるプログラムです。通常はバンコクの日本人家庭で3日間のホームステイを行っていますが、コロナウイルスの影響で昨年度からオンライン交流を始めました。タイ在住の方だけでなく日本にいる方もオンラインでつながる、新しい交流が生まれています。実際に会える日を楽しみに、今だからできる交流をぜひ、体験してみませんか？ それぞれが日本語を学ぶ意味やタイとつながる意味を発見し、お互いにとって「生きる力」になることを目指します。



連絡先

✉ [homestayth@hotmail.co.jp](mailto:homestayth@hotmail.co.jp)

HP <https://homestayth.wixsite.com/ruamjai>

f [https://www.facebook.com](https://www.facebook.com/homestayruamjai)

/homestayruamjai



## Wat Arun Community Learning Center

**貧** 困家庭の子ども及び青少年の教育支援を多角的に行っています。おもなプロジェクトのひとつが、高卒の女子学生を寄宿生として受け入れ、大学の看護学科で学ぶ機会を与え、准看護師の資格取得後は病院等へ就職支援を行う無償の奨学金制度です。現在、英語や日本語、おりがみなど日本文化を教えてくださいるボランティアを募集しています。

連絡先

✉ [chalotte160284@gmail.com](mailto:chalotte160284@gmail.com)

☎ 086-355-9302

(Mayuree Kojirapan 英語・タイ語)



徳原実沙子さん×すくすく会

ひとりも淋しい思いをせず  
清々しい気持ちで帰ってほしい

わんぱく広場に初めて参加した日のことを、徳原さんは忘れることができません。来タイして間もなく、歩き始めたばかりの子を片手で抱え、もう一方の手で2歳の長男の手を握り、なんとかタクシーをつかまえて日本人会別館を目指したあの日…。



「すくすく会の活動のきっかけは？」

わんぱく広場に参加したことです。来タイしてすぐのことです。話し相手もなかったから、とても楽しかったです。知り合いもいなかったし、自分で開拓するしかなかったです。グラブタクシーもなかった当時、歩き始めたばかりの下の子を片手で抱え、2歳の長男が飛び出さないように手をつなぎ、なんとかタクシーをつかまえて日本人会別館にたどり着きました。

「大変でしたね。わんぱく広場はいかがでしたか？」

惨敗でした。手遊びの後に参加者の自己紹介が始まると、子どもたちがぐずって、5秒と聞いていられません。私の番にはわめて、話すことなんてできなくて。みなさん楽しそうにしていらつしやるのに「何をしに、苦労して来たんだろう」と涙がポロポロ。気まづかったのか、スタッフの方から声をかけて帰りました。でも、次のわんぱく広場に参加してリベンジできましたからよかったです。

その後参加したわんぱく離乳食の会で、スタッフの方に声をかけていただき、来タイ2ヵ月目でスタッフになりました。最初の1年は参加するだけだったのですが、野菜やフルーツ、魚などタイの食材をたくさん紹介していただけてすごく役に立ちました。例えば、空芯菜のポタージュ。湯通しした空芯菜の葉と、炒めた玉ねぎ、じゃがいもをブレンダーにかけて、牛乳でのばしたスープで、子どもたちが大好きなので今も食卓にのぼります。すくすく会では離乳食の冊子を作っていて、その改訂版が今、出ていますよ※。タイに来たばかりの頃にこれを見ておいたらタイ生活に順応しやすかったらうと思います。

「スタッフになつてよかったことは？」

夏祭りやクリスマス会のイベントは、事前に家でできることを子連れで集まって作業していたのですが、そうすると子ども同士と一緒に遊ぶようになるし、スタッフも子ども名前を覚えてくれて、大きくなつたねとか子どもに話しかけてくれる。そういう何気ない声かけが母親としてはうれしかったです。そんな環境のおかげで娘は小さな子が好きになり、コミュニケーションもついて、一緒にわんぱく広場で前に立つようになりまして。それに、他のお母さん方が子どもへの接し方を見ることができて、勉強になりました。



夏祭りのイベントで

「ボランティアをして何か変わったことは？」

仕事観です。日本で仕事をしていた時は、タスクとしてしなければという気持ちでしたが、働く楽しさを発見しました。発案をして、みなでワイワイ準備して、参加者の反応まで見れるんです。そして、来た人がひとりも淋しい思いをせず清々しい気持ちで帰ってほしいと、声かけはずっと続けています。

ボランティアに対する姿勢は人それぞれですが、自分も楽しみながら、家庭優先でボリュームを調整できる、それがすくすく会の魅力だと思います。

私はシラチャに越してきたのですが、必要があればこちらでも離乳食の会を開きたいと思っています。

「ありがとうございました。」

取材・文／ムシカシントン小河修子 写真／徳原実沙子さん提供  
※日本人会別館窓口でお求めいただけます。



# ボランティア@日本人会

- すくすく会 ●出産準備教室
- みんなの相談室 ●図書館ボランティア

## すくすく会



### おっぱいミーティング

助産師さん・看護師さんはもちろんですが、ご興味のある方ならどなたでも大歓迎！ 妊婦さんや授乳婦さんとのふれあいは、なんだか優しい気持ちになれる幸せなひとときです。ぜひ、見学にお越しください。

連絡先

✉ [jpOpm\\_bkk@yahoo.co.jp](mailto:jpOpm_bkk@yahoo.co.jp)  
HP <https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai/oppai>

### わんぱくミーティング

代表が毎年代わり、またスタッフもほぼ3年で入れ替わる、風通しの良いグループです。赤ちゃんから子ども向けに、季節の遊びを幅広く行っています。パネルシアターや絵本劇等、素材は沢山あるのですが、それを使いきるだけのスタッフが多すぎません。現在は子連れスタッフが多いですが、子育て支援センターのように人生経験が豊富な方や子どもが好きな方にもぜひ支援いただきたいです。来タイ間もない方、お子さんと楽しむ場が欲しい方、参加の仕方はそれぞれです。パソコン経験、企画力、調整力を生かせる場もあります。

連絡先

✉ [wanpaku.bkk@gmail.com](mailto:wanpaku.bkk@gmail.com)  
HP <https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai/wanpakum>



### すくすくだより編集部

会報誌『すくすくだより』の企画・編集を担当。月1～2回の会議は子連れ参加OK。PCによる原稿作成は自宅で都合のいい時間にできる内容です。様々な取材で情報が得られ、さらに皆でワイワイ相談しながら誌面を作り上げる達成感も。活動に興味がある方、大募集！「おしゃべりサロン」へのゲスト参加もお待ちしております！



連絡先

✉ [sukusukudayori@yahoo.co.jp](mailto:sukusukudayori@yahoo.co.jp)  
f @sukusukudayoribkk

### キッズルーム

2017年に発足したグループで、まだまだ手探りで活動中！ 現在はキッズルームの管理、イベントの調整が主なお仕事です。スタッフ会議が月1回程度、イベントのアテンドは可能な日時のみ、他は自宅でPCやLINEを使ってできる内容です。いろいろな人に出会いたい、いろいろなことを試したい、新しいグループを一緒に作っていききたい…そんな方にぴったりです。

連絡先

✉ [sukusukubkk@gmail.com](mailto:sukusukubkk@gmail.com)  
HP <https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai/kidsroomevent>

### 出産準備教室



助産師さん・看護師さんはもちろんですが、ご興味ある方はどなたでも大歓迎！ 活動頻度は「月1回、3時間程度」。可能なときだけのお手伝いでもかまいません。また、タイで出産された「母親体験談」「父親体験談」も随時募集中です。少しでも興味が湧いたら、まずはお気軽にお問い合わせください。

連絡先

✉ [syussan.meeting@gmail.com](mailto:syussan.meeting@gmail.com)  
HP <https://syussanmeeting.wixsite.com/syussanbkk>

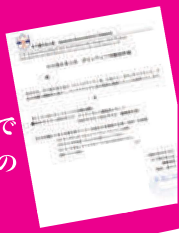
### みんなの相談室



こころの支援を目的としたボランティアグループです。2019年に『バンコクこころのでんわ』の支えのもと設立し、2021年4月より厚生部所属となりました。『対面相談』と『お茶会』を主な活動としています。臨床心理士・カウンセラー・社会福祉士などの資格をお持ちの方、お茶会の企画運営・HP管理・会計・講演会

ここにもあります！ 気軽に参加できる身近な社会貢献活動

日本人会のボランティア活動で  
ボランティア証明書の発行が可能です！



のお手伝いなどの活動に興味がある方、一緒に活動しませんか？

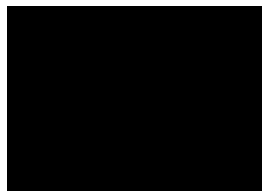
✉ [sodanbkk@gmail.com](mailto:sodanbkk@gmail.com) (総務)  
HP <https://sodanbkk.wixsite.com/minna>  
Instagram <https://www.instagram.com/sodanbkk/?hl=ja>

## 図書館



### バンコク子ども図書館

「日本にいるときと同じように、子どもに絵本をたくさん読ませてあげたい！」そう思っている方も多いのではないのでしょうか。厳選された約1万冊の本と手作りディスプレイの温かな雰囲気の中で、子どもたちの笑顔と本に親しむ時間のお手伝いをしています。貸出返却や、本の修理、イベントの企画、ディスプレイ制作など、興味のある方はぜひお気軽にご連絡ください。



連絡先

☎ 02-662-4950 (日本人会別館子ども図書館)  
f @kodomotoshou  
HP <https://www.jat.or.th/jp/library-guide.php>

### 別館一般図書館

本が好きで皆さんといい本を探し、良い本の共有をしたい。図書館の雰囲気が良い。この国に住まわせていただいている、ボランティア活動でタイに返したい。資格の有無関係なくカウンターに座って静かに本を読める。居心地良くボランティアが出来る。本を通じてコミュニケーションがとれる。自分のタイミングでボランティアが出来る。バンコクー日本語の本の環境が整っている。気分転換で図書ボランティアをお薦めしたい。



連絡先

✉ [annex@jat.or.th](mailto:annex@jat.or.th)  
☎ 02-662-4948 (日本人会別館)  
HP <https://www.jat.or.th/jp/library-guide.php>



# 俳句と短歌の広場

◆メナム句会は、二〇二一年三月～五月句会（兼題・万仏節「マーカブーチャー」、鯉幟、夏季、他）または新作から自選一句です。

◆バンコク短歌会は、二〇二一年二月～四月歌会（題詠・体言止め、父母、友、または自由題）から自選一首です。

どの鳥も運河見てゆく万仏会 ばんぶつゑ イーブン美奈子

マーカブチャー鼻筋清らかに佛 ほとけ 岩田真之介

野仏に水掛けて遣り春の風 浮田恒夫

マンクット紫色の紹ろをまとう 大竹茜子

眩くらむ夏季ヤードム鼻に差し込んで 阪口ぐつち

群青の空おもひきり鯉のぼり 堀井京子

栄螺さざえ殻震災前の海より来 山本良子

## メナム句会のご案内

日時 第二土曜・十五時～  
場所 本館会議室&オンライン  
電話 〇九〇・九七〇・一二五六  
メール minakobar@gmail.com

(イーブン美奈子)



一秒に三十回も自転する超新星あり今朝は餡パン

イーブン美奈子

気がつけばそういう年になってたと友が薦める「婦人公論」

北館尚子

父親と二人の夜釣りポツリポツリの会話で夜明け

阪口ぐつち

四十年母のようにはなるまいと生きてきたのに母に似ている

斎藤由利子

父に松母の墓にはブーケ差す彼岸の別居は母の遺言

申人

チヨコレート夫に渡すの食べちゃうわ私に甘いバレ  
ンタインデー

白井由香

素敵だわグレーヘアも似合うのね二十五年をどこから話そう

那須世子

絶滅種並みの頑固さ貫いて本望でしたか父よあなたは

森上美恵子

幼き日山に登りて漢詩詠む父の傍にてどんぐり拾う

山本育子

## バンコク短歌会のご案内

日時 第四日曜・十七時～  
場所 その都度変わります。  
電話 〇八九・八九一・一六八三  
メール mickobkk@gmail.com

(森上美恵子)





# 日本人会の 〇特集 社会貢献活動 I

アークどこでも本読み隊  
Bookworm Foundation



アーク  
どこでも本読み隊  
Bookworm  
Foundation

■日本人会の支援

運営を継続するための  
職員の人件費（対象1人）  
10万4892バーツを寄付。

タイ国日本人会は、タイ社会のために活動している福祉団体を支援しています。今年度支援金を供与した9団体のうちの一つアークどこでも本読み隊のスタッフからお便りをいただきました。

プラオより感謝を込めて

日本人会の皆さん、初めまして。スワン・スワンムーイと申します。あだ名はニックです。アークどこでも本読み隊で、事務兼幼児教育センタープロジェクトの担当職員として働いています。

アークは、チェンマイ県プラオ郡を中心に、図書館や幼児教育センターの運営を通して、読書の楽しさをすべての人に伝える活動をしている団体です。今年度のチャリティー基金で、アークの職員である私のお給料をサポートしていただけることになったと伺いました。本当にありがとうございます！

ここで、少し私のこと、私が担当しているお仕事についてなど、書かせていただきたいと思います。私は、地元、プラオの出身です。チェンラーイ県の大学で社会開発

を勉強して、2017年に卒業しました。その後何か月かチェンマイ市内のレストランで働いていましたが、実家のあるプラオで働きたいと思い、知り合いの紹介で、2018年の2月から、アークの運営するランマイ図書館で働き始めました。

アークでは、いろいろな仕事を担当していますが、中でも一番好きなのは、2カ所ある幼児教育センターのサポート業務です。子どもたちが使う絵カードやみんなが大好きなゲームを作ったり、卒園、入園手続きをしたり等、3名いる常駐のセンタースタッフのお手伝いを、図書館からしています。毎月1回ずつセンターを訪問して、足りないものがないか、学習についていけない子がいないかなどチェックするのも私の役



## 「アークの会」のお知らせ

アークでは、安定運営を継続するために、「アークの会」を立ち上げました。会員の皆さんが支払ってくださる年会費が、アークの活動の支えになります。会費は、アークの運営のためだけに使用されます。よろしければ、年会費1000パーツで、ご入会いただけますでしょうか？

興味のある方は、以下のQRコードから申し込みフォームに来ていただくか、以下のEメールアドレスにご一報ください。

[club@alwaysreadingcaravan.org](mailto:club@alwaysreadingcaravan.org)



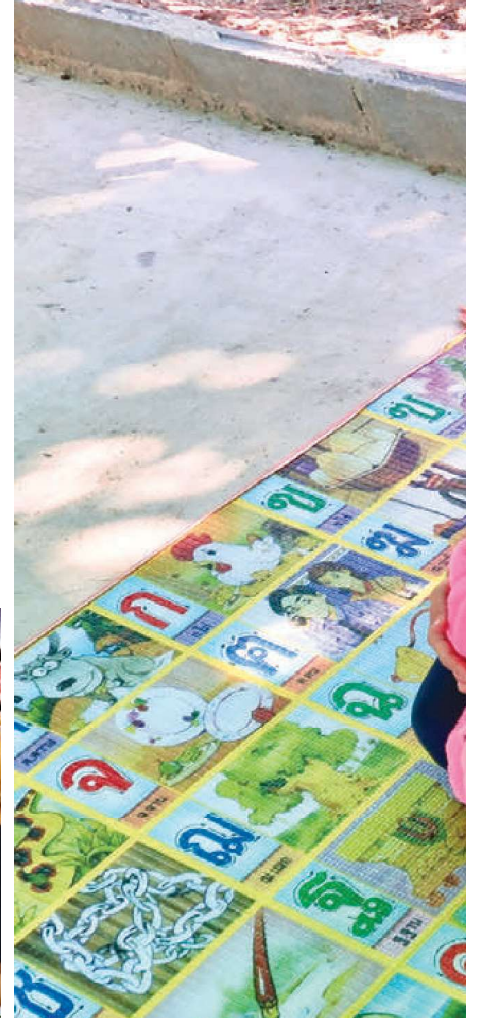
アークが運営するランマイ図書館



訪問図書館活動。高齢や障害のために、自力で図書館に来られない方たちに本を届けるプロジェクトを担当



事務作業をするスワナンさん



スワナンさんと子どもたち

目です。センターへ行って、子どもたちと粘土で遊んだり、ニコニコしながら名前を呼んでもらったりすると、日ごろの疲れが吹っ飛びます。

図書館では、訪問図書館プロジェクトを担当しています。毎月1回、郡内にいる10名ほどの利用者さんのおうちを回って、本を届けます。高齢や障害のために、自力で図書館へ来られない方たちに、それぞれ好みの本を選んでお届けしています。

大切だけれどちょっと苦手なのは、事務や経理の仕事です(笑)。会計は外注しているのですが、日々のお金の出し入れや領収証の作成は私の担当業務です。細かい数字や事務手続き等、細心の注意を払わないといけないので大変です。頭がぼーっとしてきたら、オフィスを出て、カラフルな絵本たちを眺めたり、庭の花を見に行ったりしてリフレッシュしています。

アークに就職してから3年と少しになりますが、少しずつ自分で判断して仕事ができるようになってきたと感じています。3月に行った、幼児教育センターの合同遠足は、企画、予算作成から、当日の実行、決算報告まで、初めて一人で担当しました。コロナ禍でし

たが、一人のけが人、病人も出さず、無事みんな楽しんでこられて、本当にうれしかったです。

自分で言うのもなんですが、私はアークの中で、十字路みたいな存在だと思っています。図書館も幼児教育センターも、いろんなプロジェクトにちよつとずつかかわっているのですが、全てのスタッフとかかわりながら働いているからです。実は、ここところ、けっこう仕事に慣れてきて、これではいけないーと思っています。もっと自分のできることを増やして、慣れた仕事をのんびりするだけではなく、新たな分野にもどんどん挑戦していきたいです。

去年コロナの大波がやってきて、アークも収入が大きく減りました。それは、経理を担当している私にもよく分かります。そんな中、皆さんのご支援で、この先1年のお給料を保証していただけたことは、本当にありがたいです。安心して、日々の仕事に打ち込めることは、当たり前ではないと強く感じています。

また、アークが行っている活動に価値を見出し、資金援助を決定してくださったこと、アークを代表して改めてお礼を言わせていただきました。コープクンマークカー！(スワナン・スワンムーイ)



# きっかけは タイ vol.13

タイから繋がるライフストーリー



文字の勉強を始めた頃の学習ノート

木暮晴子さん ◆ 日タイ通訳・翻訳者  
タイ語通訳案内士

音楽的で

心地よい響きの

声調言語、

タイ語が仕事に。

—タイ語との出会いは？

夫のタイ赴任が決まって、生活するからにはタイ語が必要だし文字も読めないと不便だよねと、駐在前に3ヵ月間、日泰経済協会（東京）の文字を学ぶコースに夫と一緒に通いました。もともと言葉に興味があり、英語、フランス語、スペイン語、中国語など言語を勉強することが好きでした。

タイ語の魅力は音楽的で耳に心地よい響きの声調言語である点です。後に母から「タイ語を話している時の方が優しそうで穏やか」とからかわれましたが、それもタイ語の特徴の成せる技ですよね。当時の私にとってタイ語は、アルファベットや漢字を用いない初めての外国語で、語学オタクとして新鮮味がありました。

—その後すべバンコクに？

夫は間もなくタイに赴任し、私は長女を出産して3ヵ月になるの

を待つて来タイしたのですが、なぜか不思議と「外国に行く！」という気負いも違和感もなくて親近感を覚えて「前世はタイ人？」というような感じでした。

オクサンとのお喋りも業務

—タイでの勉強法は？

娘が小さかったので週に2回家庭教師に来てもらいました。発音に非常に厳しい先生で、おかげでタイ語が身についたと思っっています。タイならではの勉強方法としては、アヤさんや買い物先のお店の人、タクシーの運転手さん等、手当たり次第でできるだけタイ語を使う機会を探すようにしました。それにわが家の運転手さんにも、業務として「オクサンとのお喋り」を命じていました（笑）。

駐在期間が3年あったのでポーホック（小学6年レベルのタイ語

力を測る外国人向けの試験）を目標にするように勧められて勉強を進め、合格しました。

—帰国後は？

当時は教材がほとんどありませんでしたし、インターネットも普及していない時代ですから、タイ語がどんなに遠のいていく感じで、タイのテレビ番組のビデオをアジア食品店で借りてきてタイ語のシャワーを浴びたり、タイで活動しているNGOの翻訳ボランティアをしたり、なんとかタイとつながっていたいとあがいていました。

何年かしてある財団のタイ語通訳者試験を知り、タイ語力を試すつもりで受けたところパスし、主に研修生を対象とした通訳をするようになりまし。当時のレベルでは時期尚早な部分もあったかもしれませんが、仕事としてはそれが出発点です。



上：幼稚園のローイクラトン祭りでのキムの演奏。木暮さんは右端（2005年）※ 左：通訳案内士としてスカイツリーをガイド中 右：研修生にカルタを説明（帯広で）

Haruko Kogure

夫の赴任に同行して生後3ヵ月の長女とともに1997年来タイ、1999年までバンコク在住。赴任前からタイ語学習を始め、タイ滞在中にポーホック（現Thai Competency Test/タイ教育省主催）に合格。帰国後、ある財団法人の通訳試験に受かり、仕事を始める。2004年～2005年、2度目の赴任で再度バンコクに。帰国後、国家資格である通訳案内士の資格を取得。

ブラッシュアップの必要を痛感していた頃、再びタイ赴任の話があり渡りに船とやってきたのが2004年。1年半の滞在でした。

学年通信翻訳グループで単語集

—2回目はどんな毎日？

あらゆることを吸収しようという意気込んできたので、歩きながらマ



フリーペーパーDACO（2007年）で特集『アヤさんとの「孫の手」会話集』を執筆



# 人生の分岐器

ターンアウトスイッチ

Q あなたにとってタイとは？



タイからの訪日団引率者と明治神宮で(中央が木暮さん)

テイチョン(タイ字紙)を読むような気合いの入れ方で(笑)、空回りしていたところもありましたね。日本人学校では、学年通信翻訳グループに参加して単語集を作成しました。何度も集まっては喧々諤々、語学好きが集ってわいわい作業して楽しかった。そのグループの一員としてPTA行事で王室プロジェクト見学ツアーの際にボランティア通訳として同行したのは貴重な体験でした。

息子たちが通っていた幼稚園では、タイの古典楽器キムを習っていました。キムは今も大切な趣味です。夫は同じ先生に個人レッスンしていただきソニーを学びました。また、タイ人の友達を訪ねて各地を旅行して歩き、家に泊めてもらったりしました。日本で通訳として知り合ったチェンマイの山奥のモン族の友人の自宅にも家族で泊めていただいて、楽しかったですねえ。

## 通訳を仕事にして

— 通訳案内士の資格を取得されたのですか？

国家資格の全国通訳案内士に長い間タイ語はなかったのですが対象言語になったと知り、タイ語力を測るためにチャレンジしてみました。試験では語学力以外に歴史や地理など多岐にわたる知識が求められるので、過去問などで受験勉強をして受け、タイ語通訳案内士になりました。

— 仕事のおもしろさは？

今日は観光ガイド、数日後には警察の取り調べ通訳、また別の日

には学生交流プログラム、家では翻訳というように、まったく性質の異なる案件が続く場合がありますが、それぞれに異なる大変さがあると同時に、それぞれに得るところがあると信じています。

それには普通はお目にかかることのないような方と仕事を通じて一緒にすることもあり、以前、ある政府高官の方のアテンドを4、5日間担当させていただいたのですが、その間にその方の人間性と教養に触れて多くのことを学ばせていただきました。また、歴史的な瞬間に立ち会う得難い経験をすることもあります。

— 夢をお聞かせください。

あくまで夢ですが、いつかタイ音楽を教えたり演奏したりする場を作りたいです。もうひとつは密やかな野望なのですが、タイとタイ語に関する本を出してみたい。これはもはや公言できないレベルの、夢また夢ですが…。

— ありがとうございます。



日本人学校の学年だより翻訳ボランティアグループに参加して、みんなで作成した単語集

※全国通訳案内士/言語系資格では唯一の国家資格。訪日外国人旅行者を相手にしたプロの観光ガイドとして観光庁が認定するもので難関試験として知られる。対象言語は10言語。